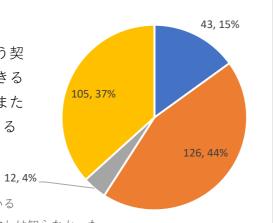
県民webアンケート (広報広聴課 実施) 速報値 第1回 (2025年7月9日~7月15日) 消費生活に関する調査

【問1】 (単一回答 n=286)

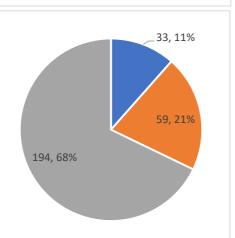
あなたは、商品の購入やサービスの提供に伴う契約等でトラブルや被害に遭った場合に相談できる「消費者ホットライン」を知っていますか。またその番号「188」を知っていますか。当てはまるものをひとつだけお選びください。



- 1. 「消費者ホットライン」も「188」も知っている
- 2. 「消費者ホットライン」は知っているが「188」は知らなかった
- 3. 「消費者ホットライン」は知らなかったが「188」は知っている
- 4. 「消費者ホットライン」も「188」も知らなかった

【問2】 (単一回答 n=286)

あなたは「エシカル消費」(倫理的消費)という 言葉やその内容を知っていますか。当てはまるも のをひとつだけお選びください。

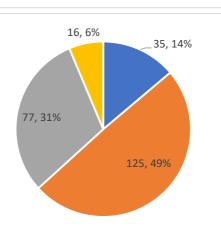


- 1. 言葉と内容の両方を知っている
- 2. 言葉は知っているが内容は知らない
- 3. 言葉と内容のどちらも知らない

【問3】

(単一回答 問2で回答1を除くn=253)

前問(問2)で選択肢2または3を選択された方におたずねします。あなたは、「エシカル消費」(倫理的消費)について、どの程度興味がありますか。当てはまるものをひとつだけお選びください。



- 1. 非常に興味がある
- 2. ある程度興味がある
- 3. あまり興味がない
- 4. 全く興味がない

消費生活意識調査(消費者庁実施 実施)速報値 同様の質問について 資料

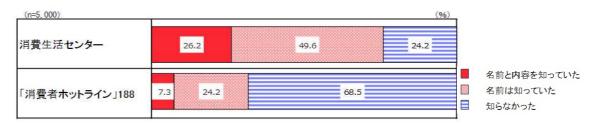
消費生活意識調査 令和5年度第5回 問1

「消費生活相談の窓口」についてお聞きします。

問1. 地方公共団体では、商品の購入やサービスの提供に伴う契約等でトラブルや被害に遭った場合に相談できる窓口を設置しています。

あなたは、このような「消費生活相談」に関する組織やサービスを知っていましたか。それぞれについて、当てはまるものを一つずつお選びください。

(単一回答)

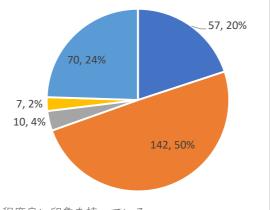


消費生活意識調查 令和6年度第3回 問1



【問4】 (単一回答 n=286)

あなたは、「消費者志向経営」に取り組ん でいる企業について、良い印象をお持ちで すか。当てはまるものをひとつだけお選び ください。



- 1. 良い印象を持っている
- 2. ある程度良い印象を持っている
- 3. あまり良い印象を持っていない 4. 良い印象を持っていない

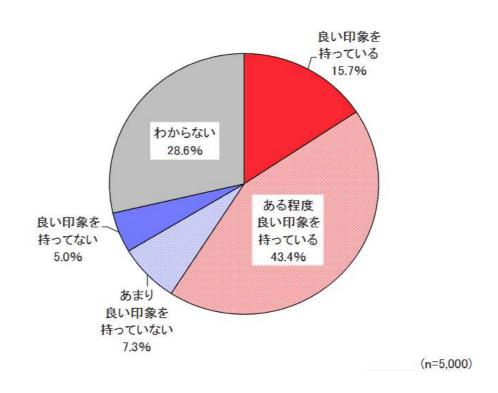
■ 5. わからない

【問5】 (複数回答 問4で回答3・4・5を除くn=199) 前問(問4)で選択肢1または2を選択された方におたずねします。あなたが、 「消費者志向経営」に取り組んでいる企業について、良い印象を持っている理 150 200 1. 環境問題や社会問題の解決に 149 貢献する取組をしているから 74.9% 2. 将来世代の未来に役立つ取組 113 をしているから 56.8% 3. 地元の活性化につながる取組 をしているから 45.7% 4. 取組の背景に共感できる ストーリー性を感じるから 14.6% 5. その他 (自由意見記述欄有り) 0.2%

消費生活意識調査 令和6年度第4回 問7

問7. あなたは、「消費者志向経営」に取り組んでいる企業について、良い印象をお持 ちですか。以下の項目のうち、当てはまるものを一つお選びください。 (単一回答)

消費者志向経営に取り組んでいる企業について、「良い印象を持っている (15.7%)」、「ある程度良い印象を持っている(43.4%)」と回答した人の割合が合計で 約6割となっている。

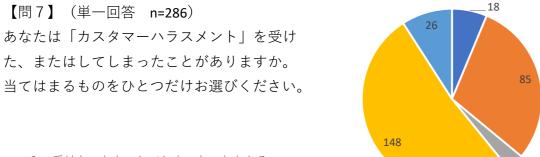


消費生活意識調査 令和6年度第4回 問8

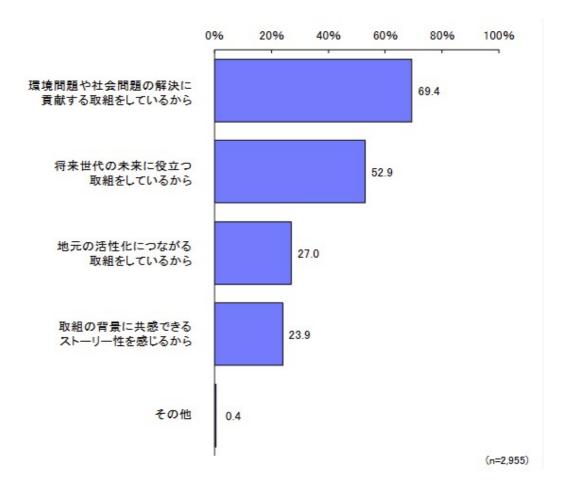
問8. あなたが、「消費者志向経営」に取り組んでいる企業について、良い印象を持つ ている理由は何ですか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。 (複数回答)

消費者志向経営に取り組んでいる企業に良い印象を持っている理由として、「環境 問題や社会問題の解決に貢献する取組をしているから(69.4%)」と回答した人の割 合が最も高く、次いで「将来世代の未来に役立つ取組をしているから(52.9%)」となっ ている。

【問6】(単一回答 n=286) あなたは「カスタマーハラスメント」という言葉を 知っていますか。当てはまるものをひとつだけお選 ■ 1. 知っている ■ 2. 知らなかった



- 1. 受けたことも、してしまったこともある
- 2. 受けたことはあるが、してしまったことはない
- 3. 受けたことはないが、してしまったことがある
- 4. 受けたことも、してしまったこともない
- 5. わからない



(備考)問7で「良い印象を持っている」又は「ある程度良い印象を持っている」と回答した人に質問。

【問8】 (複数回答 n=286) あなたが、日常における商品の購入で頻繁に利用する場所はどこですか。当てはま 軸ラベル 50 150 250 300 100 200 1. スーパーマーケット 272 95.1% 2. コンビニエンスストア 100 3. デパート・百貨店 15.4% 4. 商店街・個人商店 15 5.2% 5. 大型ショッピング

センター・モール

8. メーカー公式

10. フリマアプリ (オークションサイト)

11. その他

(自由意見記述欄有り)

オンラインショップ 14 4.9%

10

3.5%

6. 個人宅配(生協等)

7. ネットスーパー (イトー

ヨーカドー・セブンネット等)

9. ネット上のショッピングモール

(Amazon、楽天、yahoo!等)

軸ラベル

125

123

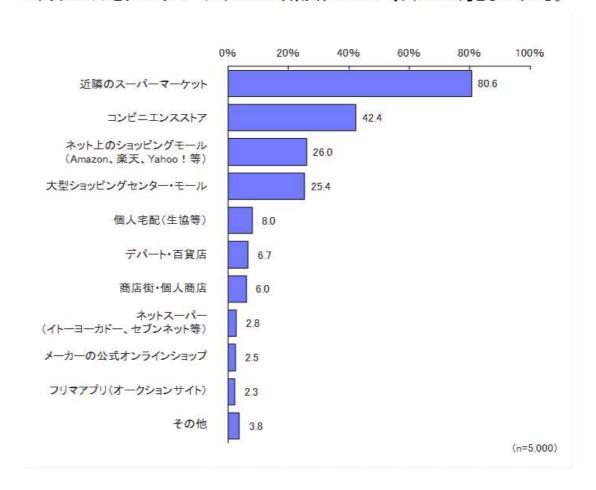
43.0%

43.7%

消費生活意識調査 令和6年度第5回 問1

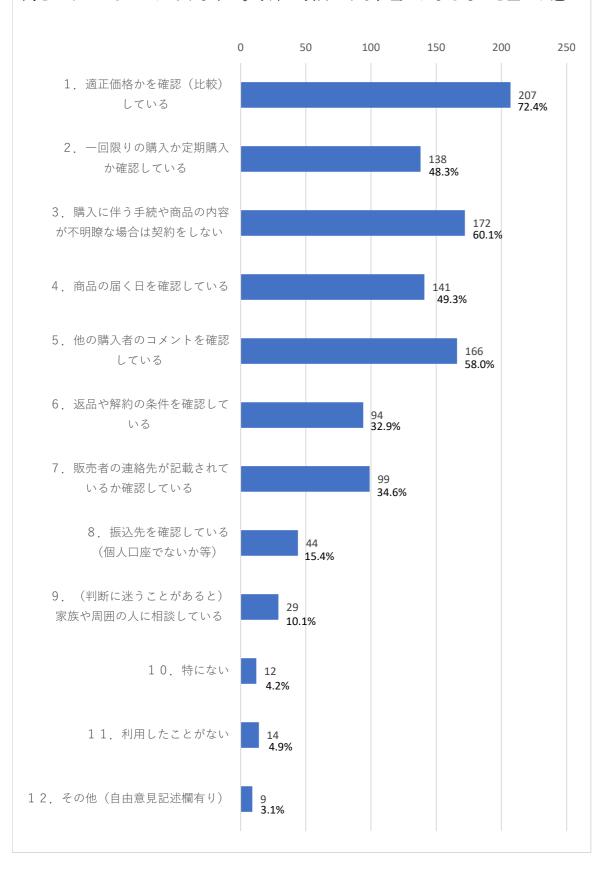
問1. あなたが、日常の商品の購入で頻繁に利用する場所はどこですか。以下の項目のうち、当てはまるものを上位三つまでお選びください。 (複数回答)

日常の商品の購入で頻繁に利用する場所として、「近隣のスーパーマーケット (80.6%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「コンビニエンスストア(42.4%)」、「ネット上のショッピングモール(Amazon、楽天、Yahoo!等)(26.0%)」となっている。



【問9】(複数回答 n=286)

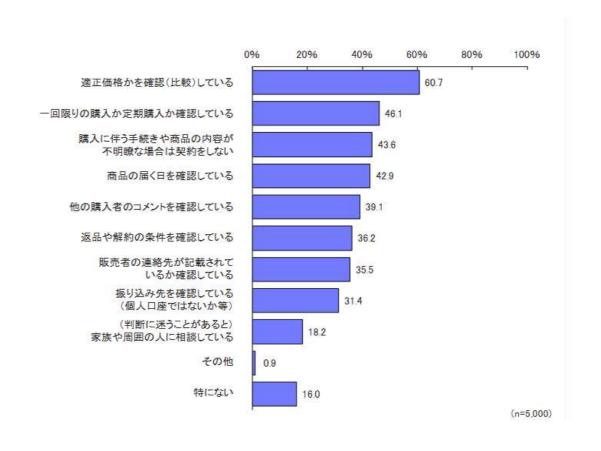
あなたは、オンラインショッピング(ネット通販)を利用して商品を購入する際、 気をつけていることはありますか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選



消費生活意識調查 令和6年度第5回 問12

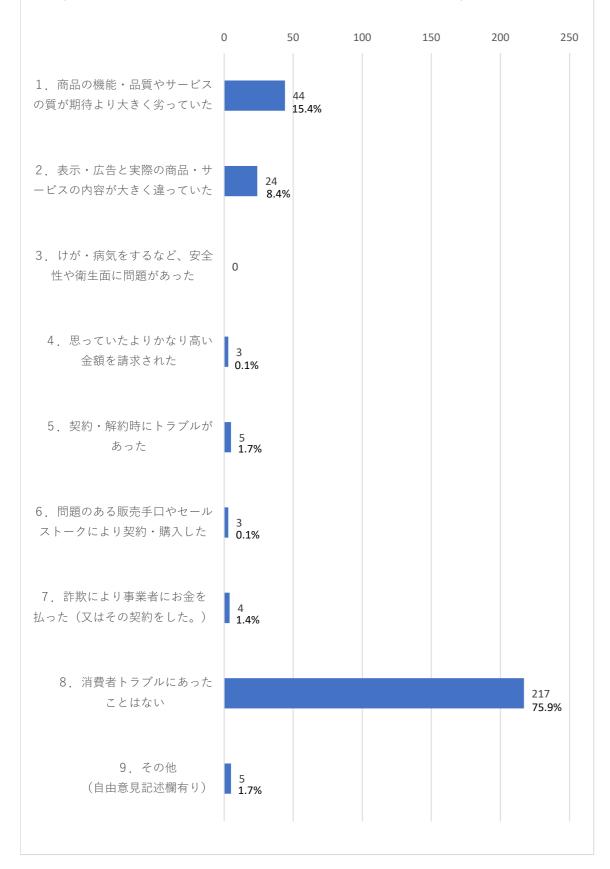
問 12. あなたは、オンラインショッピング(ネット通販)を利用して商品を購入する際、 気を付けていることはありますか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びく ださい。 (複数回答)

オンラインショッピングで購入する際に気を付けていることとして、「適正価格かを確認(比較)している(60.7%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「一回限りの購入か定期購入か確認している(46.1%)」、「購入に伴う手続きや商品の内容が不明瞭な場合は契約をしない(43.6%)」となっている。



【問10】 (複数回答 n=286)

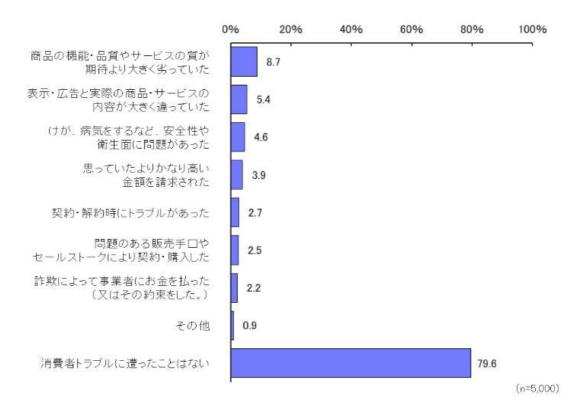
あなたが『この1年間』に、実際に遭った消費者トラブルは、どのような内容でしたか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



消費生活意識調查 令和6年度第5回 問13

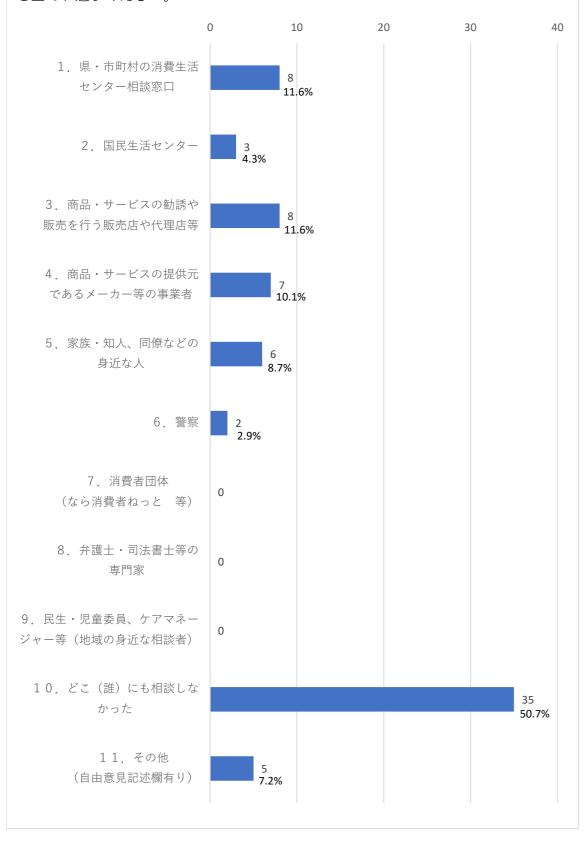
問 13. あなたが『この1年間』に、実際に遭った消費者トラブルは、どのような内容でしたか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。 (複数回答)

実際に遭った消費者トラブルとして、「商品の機能・品質やサービスの質が期待より大きく劣っていた(8.7%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「表示・広告と実際の商品・サービスの内容が大きく違っていた(5.4%)」、「けが、病気をするなど、安全性や衛生面に問題があった(4.6%)」となっている。



【問11】(複数回答 問10で回答8を除く n=69)

前問(問10)で選択肢8以外を選択された方におたずねします。消費者トラブルに遭った際に、どこ(誰)に相談しましたか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。

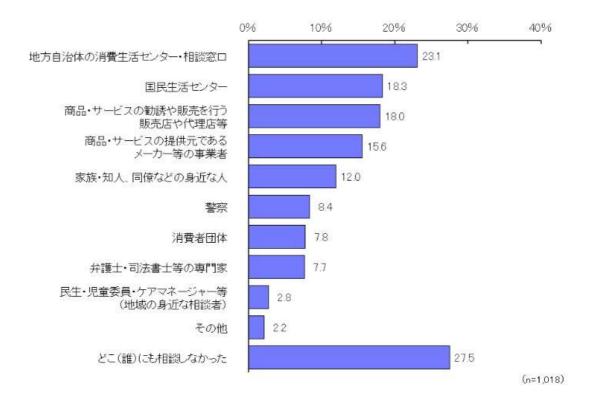


消費生活意識調査 令和6年度第5回 問14

問 14. 消費者トラブルに遭った際に、どこ(誰)に相談しましたか。以下の項目のうち、 当てはまるものを全てお選びください。 (複数回答)

消費者トラブルに遭った際の相談先として、「地方自治体の消費生活センター・相談窓口(23.1%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「国民生活センター」(18.3%)」、「商品・サービスの勧誘や販売を行う販売店や代理店等(18.0%)」となっている。

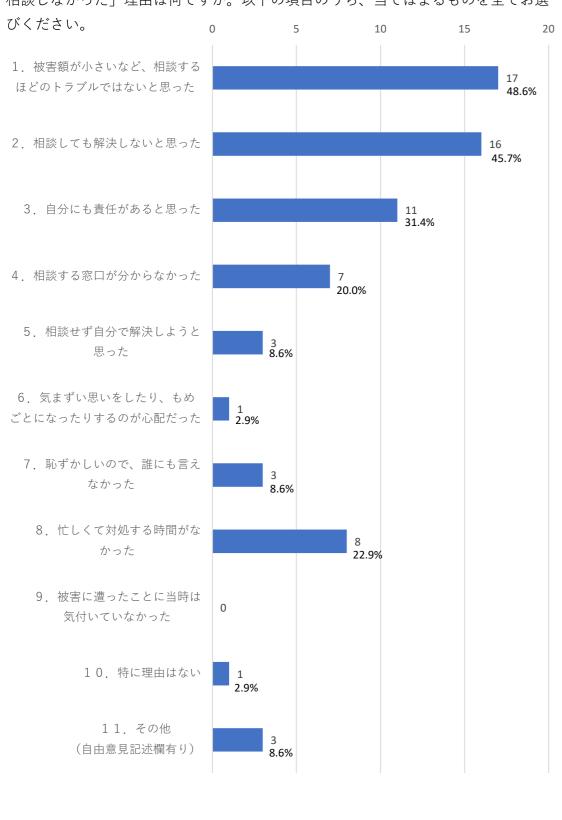
一方で、「どこ(誰)にも相談しなかった(27.5%)」と回答した人が約3割となっている。



(備考)問 13 で「消費者トラブルに遭ったことはない」を除くいずれかの選択肢を回答した人に質問。

【問12】 (複数回答 問11で回答10のみ n=35)

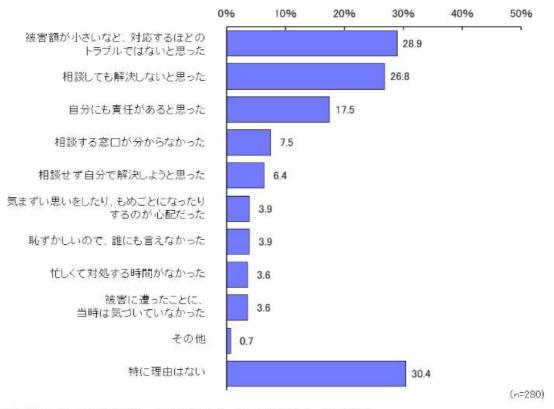
前問(問11)で選択肢10を選択された方におたずねします。「どこ(誰)にも相談しなかった」理由は何ですか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



消費生活意識調査 令和6年度第5回 問15

問 15.「どこ(誰)にも相談しなかった」理由は何ですか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。 (複数回答)

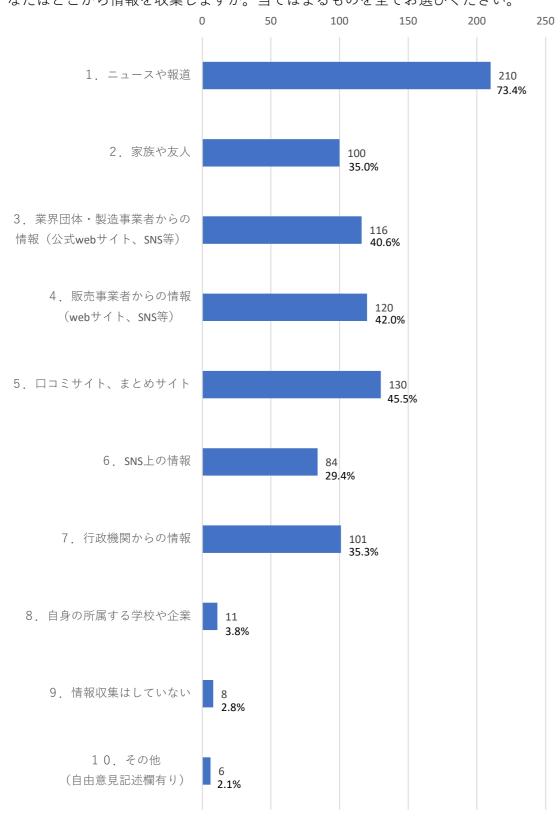
消費者トラブルに遭った際にどこ(誰)にも相談しなかった理由として、「被害額が小さいなど、対応するほどのトラブルではないと思った(28.9%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「相談しても解決しないと思った(26.8%)」、「自分にも責任があると思った(17.5%)」となっている。



(備考)問14で「どこ(誰)にも相談しなかった」と回答した人に質問。

【問13】 (複数回答 n=286)

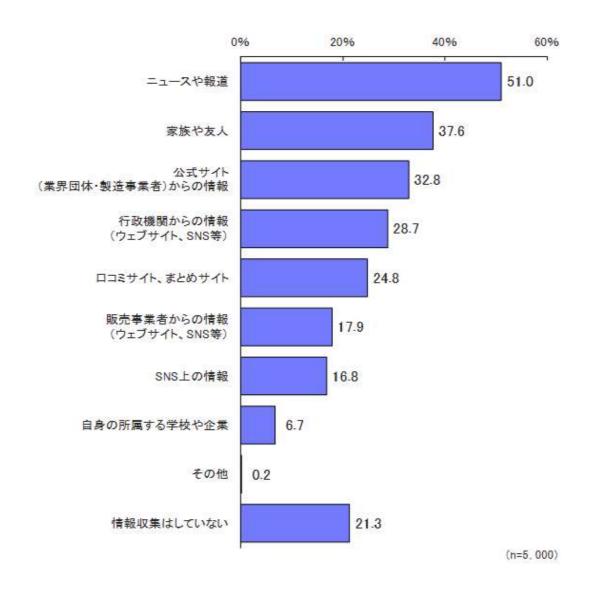
商品の購入やサービスの提供に伴う契約で、トラブルや被害に遭わないために、あ なたはどこから情報を収集しますか。当てはまるものを全てお選びください。



消費生活意識調査 令和4年度第5回 問4

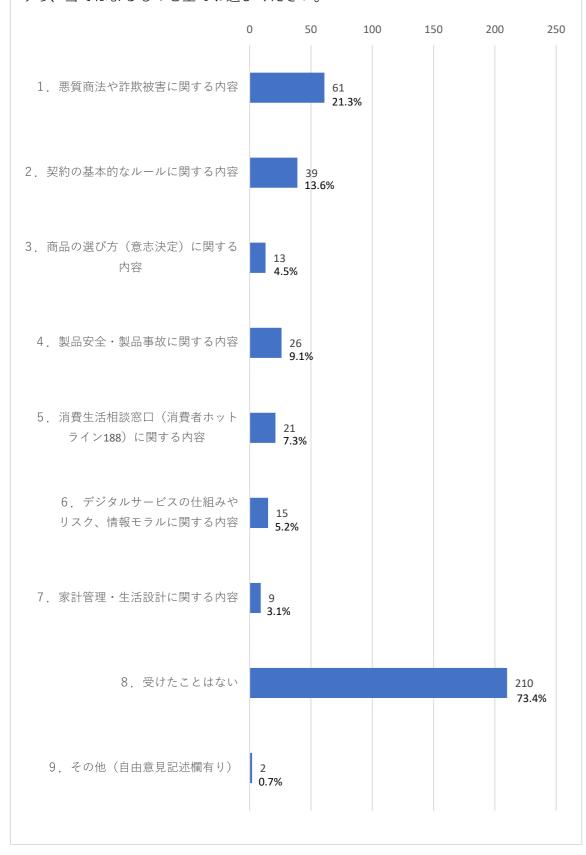
問4. 商品の購入やサービスの提供に伴う契約で、トラブルや被害に遭わないために、あなたはどこから情報を収集しますか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。 (複数回答)

トラブルや被害に遭わないための情報源について聞いたところ、「ニュースや報道(51.0%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「家族や友人(37.6%)」、「公式サイト(業界団体・製造事業者)からの情報(32.8%)」となっている。



【問14】 (複数回答 n=286)

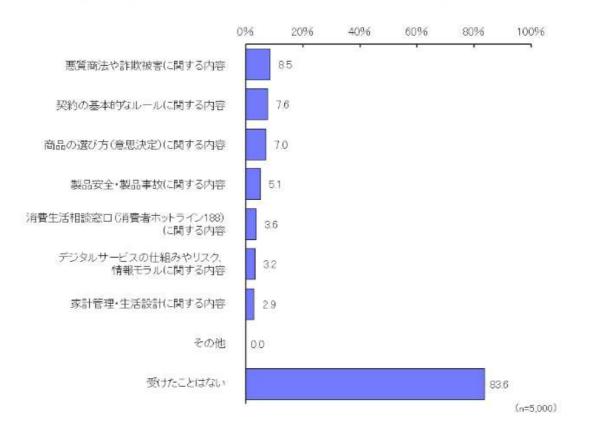
あなたは、消費者生活や消費者問題に関する「消費者教育」を受けたことがありますか。あなたが、受けたことがある「消費者教育」の内容について、以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



消費生活意識調查 令和6年度第5回 問3

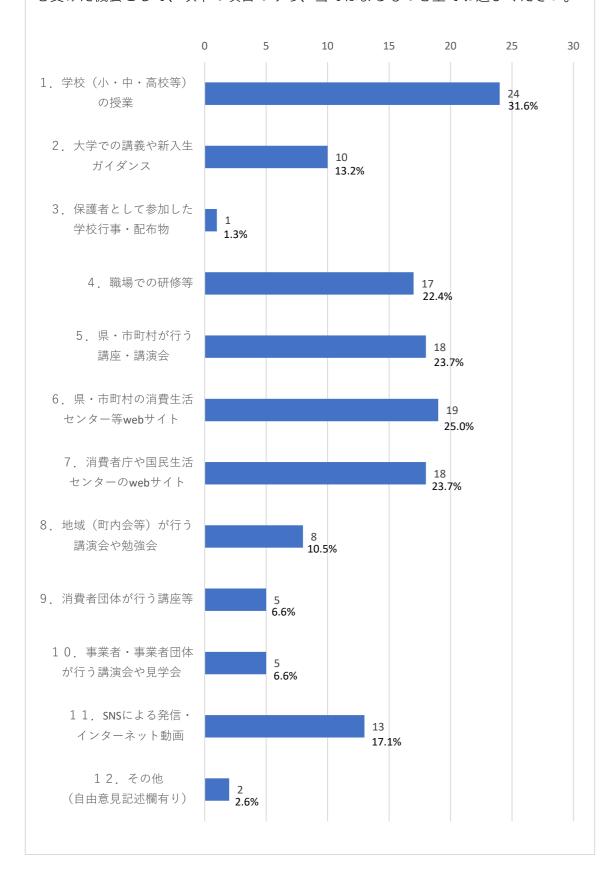
問3. あなたは、消費者生活や消費者問題に関する「消費者教育」を受けたことがありますか。あなたが、受けたことがある「消費者教育」の内容について、以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。 (複数回答)

受けたことがある「消費者教育」の内容として、「悪質商法や詐欺被害に関する内容(8.5%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「契約の基本的なルールに関する内容(7.6%)」、「商品の選び方(意思決定)に関する内容(7.0%)」となっている。 一方で、「受けたことはない(83.6%)」と回答した人が8割以上を占めている。



【問15】(複数回答 問14で回答8を除く n=76)

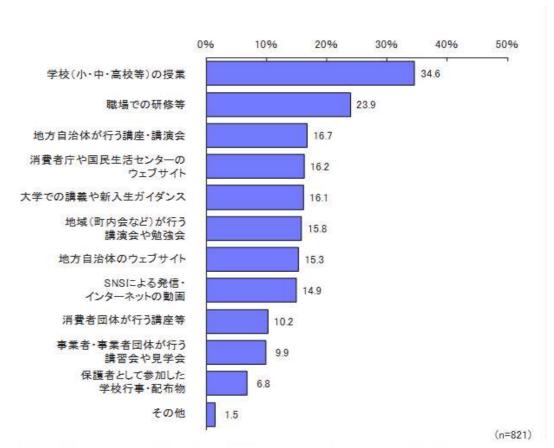
前問(問14)で選択肢8以外を選択された方におたずねします。「消費者教育」 を受けた機会として、以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



消費生活意識調查 令和6年度第5回 問4

問4. あなたが問3で回答した「消費者教育」を受けた機会として、以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。 (複数回答)

「消費者教育」を受けた機会について聞いたところ、「学校(小・中・高校等)の授業 (34.6%)」と回答した人の割合が最も高く、次いで「職場での研修等(23.9%)」、「地方自治体が行う講座・講演会(16.7%)」となっている。



(備考)問3で「受けたことはない」を除くいずれかの選択肢を回答した人に質問。